



育成のチーム、日本ハムファイターズと世界で活躍する2人

2000年から16年間、札幌の大学に勤めていた縁で、日本ハムファイターズのファンになった。日ハムはFAで大物選手を集めるのではなく、自前で若手を丁寧に育ててチームをつくる。その姿勢は実に潔く、いつ見てもフレッシュな顔ぶれが並び、応援する側も新鮮な気持ちになる。そして、そんな環境からダルビッシュ選手や大谷選手のような世界的スターが次々と誕生していくのだから、本当に胸が躍るばかりだ。

2025年もその2人が大リーグで大活躍し、さらに日ハムも快進撃。日ハムはあと一歩のところまで優勝を逃したが、次は大丈夫だろう。この3者について朝のニュースをチェックするだけで元気が湧き、野球が日々の生活にちょっとした彩りを添えてくれた一年であった。きっと今年も日ハム、大谷選手、ダルビッシュ選手がそれぞれの舞台で輝き、また素敵でワクワクする一年をプレゼントしてくれるに違いない。

余談ながら、まるで大リーグの球場を思わせるようなスケール感あふれるエスコンフィールドにある2人を描いた巨大壁画は本当に「イケてる」。圧倒的な迫力で、思わず足を止めて見入ってしまうほどだ。このすばらしい球場に行く機会があれば、ぜひその壁画の迫力と2人のスターが放つ圧倒的なオーラを味わってほしい。ファンならずともすべての人の心をくすぐり、見れば応援したくなる最高の一枚である。

宮田靖志(愛知医科大学医学部 地域総合診療医学寄附講座)

編集委員

- 官澤 洋平 (神戸大学医学部附属病院 総合内科)
 櫻井 広子 (社団医療法人緑川会 介護老人保健施設ふれんどリー岩泉／
 京都大学大学院 医学研究科国際保健学講座社会疫学分野)
 長野 広之 (天理よろづ相談所病院 総合内科)
 原田 侑典 (獨協医科大学 総合診療医学)
 宮本 侑達 (ひまわりクリニック／
 名古屋大学 医学系研究科発育・加齢医学講座総合診療医学分野)

A good book has no ending.



治療 CHIRYO vol. 108 no.3

© 2026

2026年2月1日発行

発行者

株式会社南山堂 代表者 鈴木幹太 編集長 片桐洋平

〒113-0034 東京都文京区湯島 4-1-11

TEL 代表 03-5689-7850 www.nanzando.com

DTP クニメディア株式会社／
 有限会社タイプフェイス

印刷 クニメディア株式会社

978-4-525-93026-4

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

複製を行う場合はそのつど事前に(一社)出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得るようお願いいたします。本書の内容を無断で複製することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。また、代行業者等の第三者に依頼してスキャニング、デジタルデータ化を行うことは認められておりません。



A 9 0 0 8 0 2 0 8 0 2 - A